

「堂々川；ホテルと花と砂留と・Ⅱ」

2024(令和6)年1月24日 堂々川ホテル同好会情報紙 2023年度第10号(創刊226号)

1. 本年もよろしくお願いいたします。1月定例会は1月21日 21名が参加されました。
2. 年初め最初ということもあり集合場所に近い国分寺さんで安全祈願をして作業開始です。
3. 12月、1月前半、堂々川ホテル同好会の主な出来事。

有難いことです。今月も猪被害は会員の渡辺稔さんご夫婦の電気柵作戦で彼岸花植栽地は被害がありませんでした。柵の外や川の流れ付近は猪が「ぬたば」を作っていました。今回21日の作業は砂留整備と川原の草刈り及び看板の着いた桜やモミジの剪定をしました。5番砂留の整備、途中から桜などに肥料を与えることになり鶏糞等20俵を購入し100本近い植栽木に散布しました。余った肥料は1番砂留東の水車の付近に仮置しています。また例月通りごみを拾いましたが45%ゴミ袋1つがほぼいっぱいです。寒くても堂々川周辺にはお客さんが多いと感じました。前回報告した備後自然研究会の冊子第1号が発行されました。堂々川の貴重な種の生き物が沢山掲載されていました。この会、会費は無料ですが冊子は有料販売です。小学生の生きもの研究には役立ちます。以下は個人PRになりますが御野村郷土史年表を土肥が作りました。縄文時代から昭和にかけて網羅してあります。インクや用紙代で実費100円個人負担配布。このお金はホテルの会計に入ります。必要なら土肥へ！

4. 目で見える事例



国分寺さんで祈願した



集合場所へ帰り作業段取



5番砂留道沿いの整備



集合場所 水車が目印



5番砂留川原の草刈り



さくらのテング巣病枝除去



ごみ拾い



番外元法道寺西の石に彫刻の仏様



砂留研究会が発行

5. 次回の定例会 (2月定例会はありません)

3月17日(日曜日) 集合場所 1番砂留東 8:30~11:00

作業内容: 川原残りの積み残した部分の草刈り整備と砂留の整備。ごみ拾い

6. 発行責任者 堂々川ホテル同好会 会長 中山晋一

7. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人3月14日までにライン調整さんへ

1月22日現在 堂々川の整備とニュース



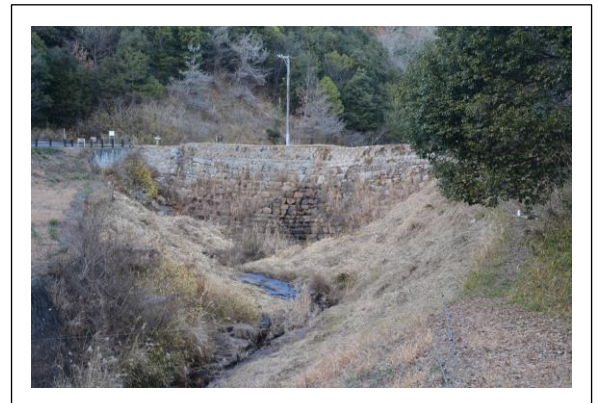
日本最古の1番砂留（奥の石積み手前迫山砂留）



3番砂留の整備



4番砂留右岸山裾の草刈り



5番砂留を下方から見る



鳶ヶ迫砂留



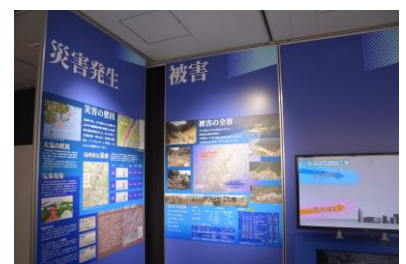
6番砂留（高さ13.3m）



1番砂留北側の樹へ肥料



秋は先だが彼岸花が綺麗な所



研修広島の豪雨災害伝承館

堂々川ボランティアの春を迎えるための作業を見つけた！